

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

所得獲得の多様性を備えた職場環境を構築する。従来の労働収益のあり方について、創意工夫を行い、短い時間で一般水準以上の所得を得ることのできる働き方を、特に母子家庭をはじめとする一人親世帯および家庭内介護世帯の方向けに提供し、貧困層をなくす。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
○環境 ◎社会 ◎経済	従業員の最低時給単価を引き上げ、短い時間で一般水準の所得獲得を可能とすることで、子育てや介護との両立を支援する。	2022.12までに1500円へ
◎環境 ◎社会 ○経済	完全無償による企業主導型保育事業を開始。施設は再生エネルギーでの100%運用を目指す。子供たちへのIT関連教育なども実施。	2021年度公募にて、2022.4月より熊本市内にて始動
○環境 ◎社会 ◎経済	保育事業と並行し、こども食堂の運営をどう場所で開始。食品製造関連の顧客より提供されたロス食材を調理提供する。	2022.4より始動

<パートナーシップ>

一人親世帯および家庭内介護世帯のうち、貧困層に該当する方々の所得向上を目的とした事業であるということへの理解を、顧客から受け取ることで新たな仕事と雇用の創出につなげる。また従業員の子供を中心に預かる保育施設では、プログラミング・外国語・動画制作に関する教育を、専門パートナーより提供。こども食堂については、食肉加工業及び大豆製品製造業・農家に該当する顧客から提供されるロス食材を使った調理提供を通じ、サーキュラエコノミー活動の普及と教育の必要性をこどもたちに伝えていく。

連携候補先)

(株)田代食品・(有)フーズ・ジョイ・NPO 法人てとてとて・(有)マリオネット・葉山・メディアフューチャー(株)・ライオンズクラブ・BNI

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

○環境 ○社会 ○経済			
-------------------	--	--	--

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。